

夫婦円満の秘訣は「我慢」だそうです。説得力がありますね～。



100歳を迎える夫婦を祝福



9月15日の敬老の日にあたり、高橋市長は来年2月にそろって100歳になる伊藤喜代治さん、妙子さん夫婦のお宅を訪問し、長寿を祝いました。高橋市長から記念品などを受け取った二人は「今後は健康に気を付けて、少しでも長生きしたい」と話しました。

また、二人が生まれたのは、昭和の始まりと同じ年。昭和100年を迎えるにあたり、その感想を尋ねると、妙子さんは「この100年はすばらしい時代だったけれど、戦争だけはとても嫌でした」と語り、これからも平和な時代であることを望んでいました。

来年の活躍にも期待したいな



水戸葵陵高校書道部が書道パフォーマンス甲子園で初優勝



同校書道部は、7月に愛媛県四国中央市で開催された「第18回全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会(書道パフォーマンス甲子園)」で初優勝、8月に大阪・関西万博で開催された「書道パフォーマンス甲子園 in EXPO」でも準優勝と、すばらしい成績を収めました。

作品のテーマは、戦後80周年に合わせた「いのちの尊厳」。複雑な感情の交錯を多彩な動きで表現しました。

これらの功績を称え、9月11日に水戸市から「水戸市芸術文化功労賞」が授与されました。また、9月26日には、書道パフォーマンス甲子園優勝校の副賞である、作品と演技写真が描かれたトラックを市役所駐車場でお披露目。このトラックは、大会開催地である愛媛県から全国を走ります。

CONTENTS



— 目次 —

- 04 特集
水戸芸術館のひみつ
- 06 令和6年度決算状況
- 09 知っておこう マイナ救急
- 10 みんなで地域医療を支えよう
- 11 Event & Seminar
イベント & 講座情報
- 16 Information お知らせ
- 22 Health Guide ーヘルス・ガイドー
- 23 いきいきシニア情報館
- 24 水戸暮らし通信

掲載している情報は10月20日現在のものです

今月の表紙

大きなパイプオルガンが出迎える水戸芸術館のエントランスホール。音楽、演劇、美術文化が交差するこの空間には、市民が気軽に文化に親しみ、くつろげるための「ひみつ」が仕掛けられています。

今月は、水戸芸術館の建築者が仕掛けたひみつを、紐解いていきます(詳細は4ページから)。

納期

納期限は **12月1日(月)** です

納付するもの	課税に関する問合せ	納付に関する問合せ
国民健康保険税(第5期)	国保年金課 (☎232-9526)	収税課 (☎232-9145)
後期高齢者医療保険料(第5期)	国保年金課(☎232-9528)	

市税等の納付には口座振替がおすすめです。詳細はこちら⇒

